



(仮称) 五条広域事務組合斎場

斎場建設基本設計 (概要版)

平成30年3月

五条広域事務組合

新斎場の位置

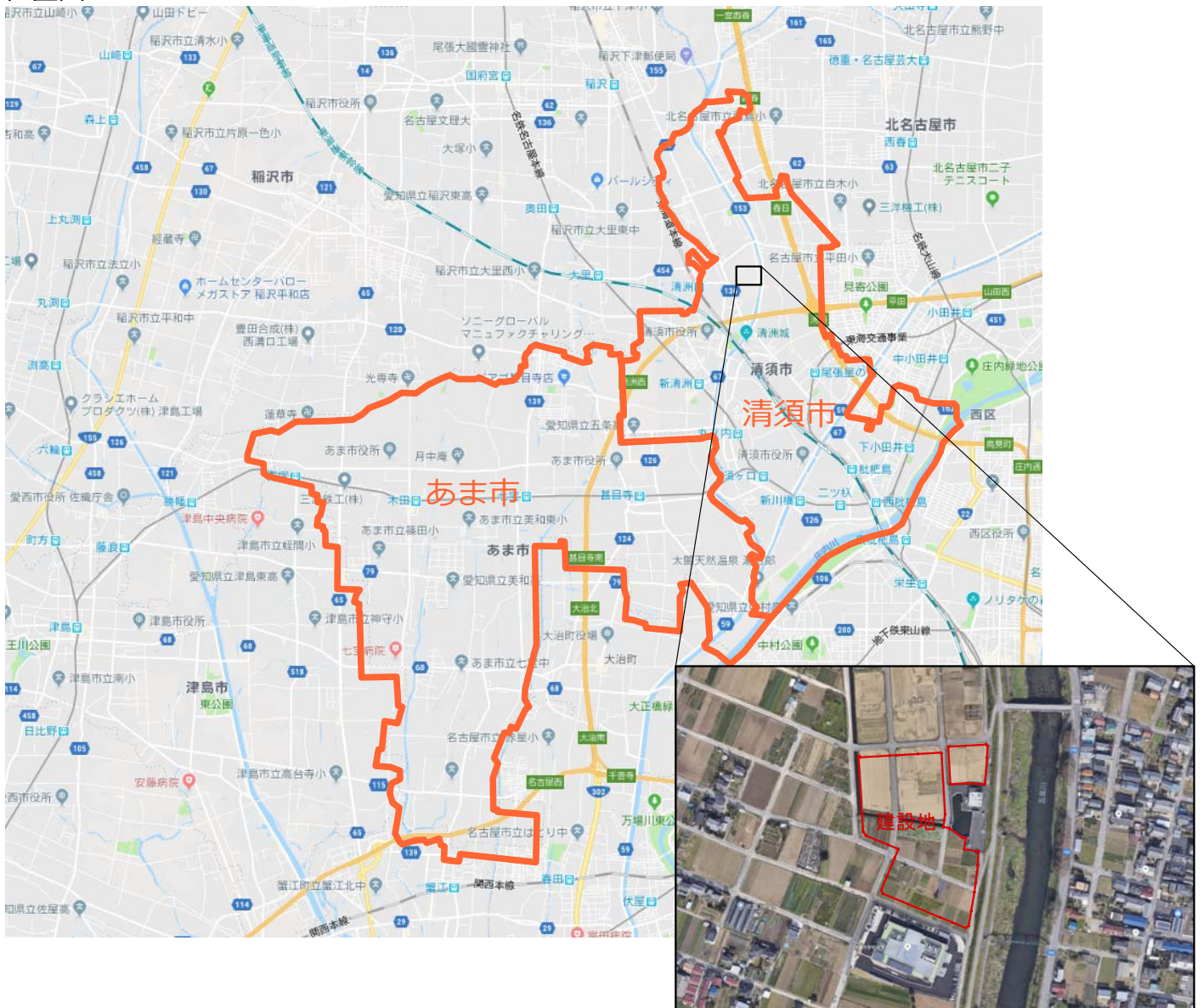
建設地は、名古屋市の北西部に位置し、名古屋市都心から約10 kmの圏内にある。

名古屋のベッドタウンとして発展し、鉄道や基幹道路の沿線には商業地域や工業地域が点在している。五条川、庄内川、新川に沿った地域を中心に田園風景の自然豊かな風景が広がっている。

新斎場の建設予定地は土地改良事業が行われ、周囲は水田や畑となっており、五条川右岸に位置する。また、少し離れた位置に住宅が点在する。

- ・ 平均最高気温 28.8℃（8月）
- ・ 平均最低気温 4.9℃（1月）
- ・ 平均年間降水量 1,476.4mm
- ・ 人口
清須市 68,814人（平成30年2月1日現在）
あま市 88,888人（平成30年2月1日現在）

位置図



計画概要

- ・ 名称 (仮称) 五条広域事務組合斎場
- ・ 建設地 愛知県清須市春日杵前地内
- ・ 炉数 火葬炉 6 炉、動物炉 1 炉

敷地概要

- ・ 敷地面積 15,563.68㎡
- ・ 用途地域 市街化調整区域
- ・ 許容建蔽率 60%
- ・ 許容容積率 200%
- ・ 日影規制 4時間/2.5時間
- ・ 防火地域 法22条区域内
- ・ 前面道路 幅員9.0m

建築概要

- ・ 主要用途 火葬場
- ・ 耐火種別 準耐火構造 (ロ-2)
- ・ 建築面積 2,851.50㎡
- ・ 延床面積 3,108.02㎡
- ・ 高さ 最高高さ : 12.85m
- ・ 構造・規模 鉄筋コンクリート造 2階建て
- ・ 基礎形式 杭一部地盤改良 (詳細検討による)
- ・ 主な外部仕上 屋根仕上 : 金属屋根、アスファルト防水
外装仕上 : 磁器質タイル貼
- ・ 駐車場 主駐車場 3 6 台、玄関横駐車場 3 台、マイクロバス 6 台

設備概要

- ・ 電気設備 受変電設備 : 変圧器総容量 1000KVA (想定)
非常用発電機 : 3相200V400KVA (想定)
- ・ 空調設備 空調方式 : 空冷ヒートポンプパッケージ空調機
- ・ 給排水衛生設備 給水 : 受水槽 + 加圧給水方式
給湯 : ガス給湯器方式、電気温水器方式
排水 : 汚水 + 雑排水合流式
消火 : 屋内消火栓、消火器

しずしず せいひつ 田園風景に静々と佇む静謐な斎場



コンセプト

1. 住民協議を尊重した^{せいひつ}静謐な斎場

- 住民協議を尊重し、地域の人々の心情に配慮した^{せいひつ}静謐な斎場
- 都市計画との整合と地域環境に配慮した斎場
- 造成・植栽が一体となった公園の中にある斎場

2. 樹々の中の分節された落ち着きある外観

- 田園風景が織りなす自然豊かな風景にとけこんだ樹木の中にある斎場
- 勾配屋根を分節化して、周囲に圧迫感を与えない落ち着きある外観
- 光庭、庭園を計画した自然あふれる斎場

3. 会葬者の心の移ろいに寄り添う空間づくり

- シーンに応じた会葬者の心情に寄り添う空間
- 告別収骨室を雁行させ、個別性を高めた計画
- 光庭、水盤を設け、時間の移ろいを感じられ、開放感と落ち着きある空間

4. 分かりやすい動線と機能的な施設計画

- 告別から収骨まで分かりやすく円滑な動線計画
- プライバシーに配慮した独立性のある告別収骨ゾーンと待合ゾーン
- 管理ゾーンを集約した効率的なスタッフ動線

5. 効率的な管理運営と安全な施設計画

- 環境を大切に守りライフサイクルコストを縮減
- 維持管理しやすく更新にも配慮した計画
- 地震に強い構造体と、災害に強く安心・安全な防災計画

内観イメージ



ホール

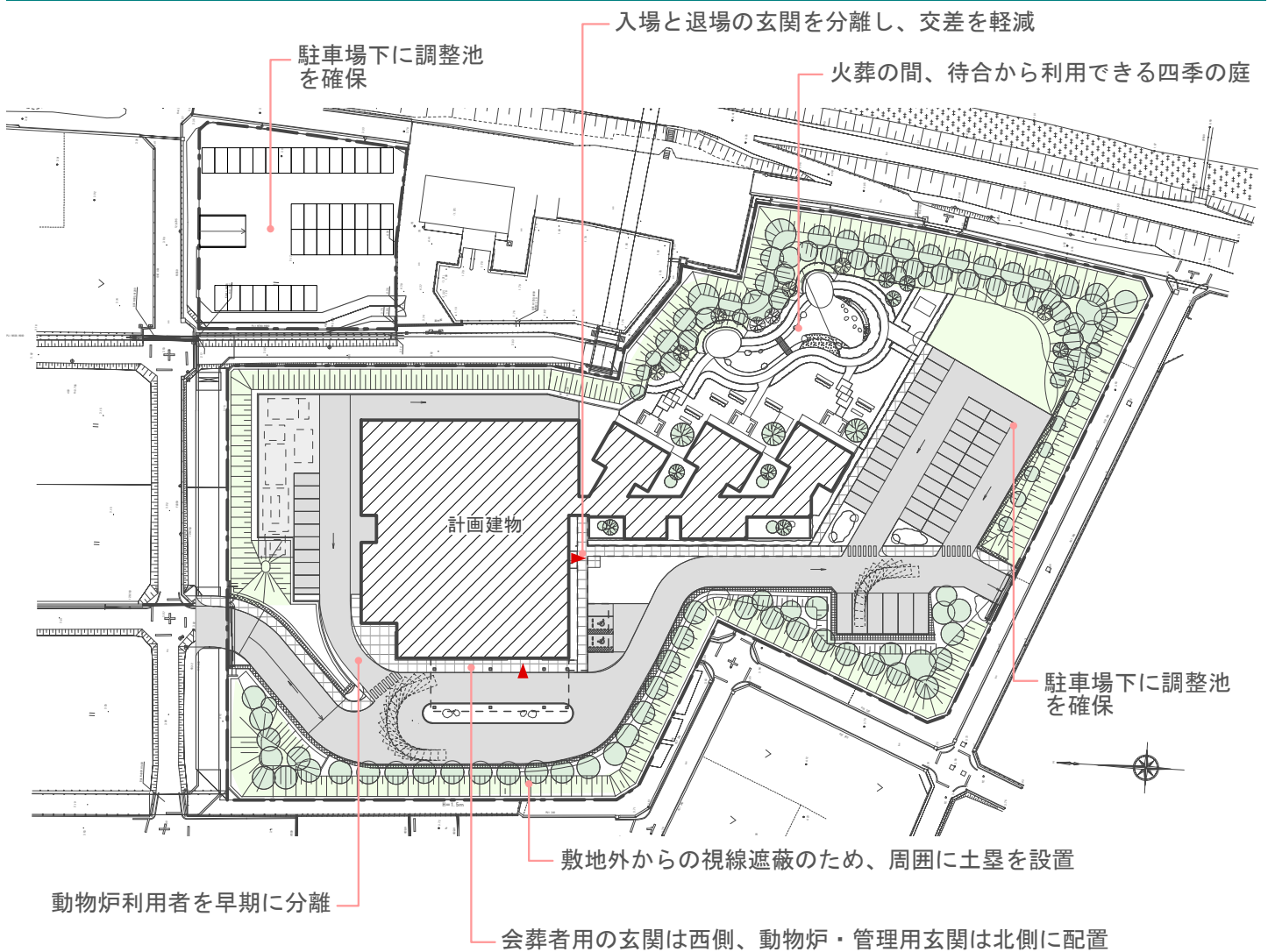


告別収骨室



待合室

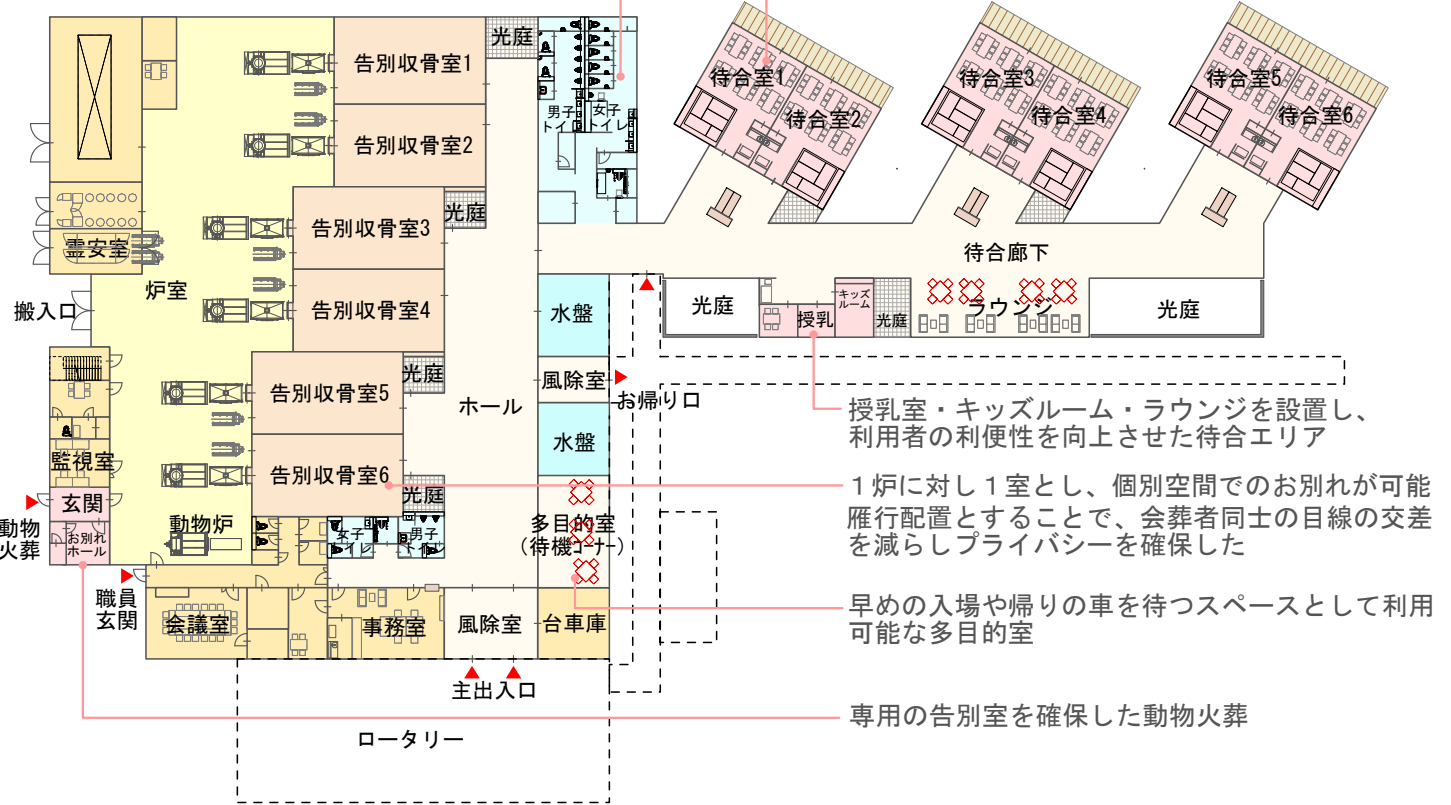
配置計画



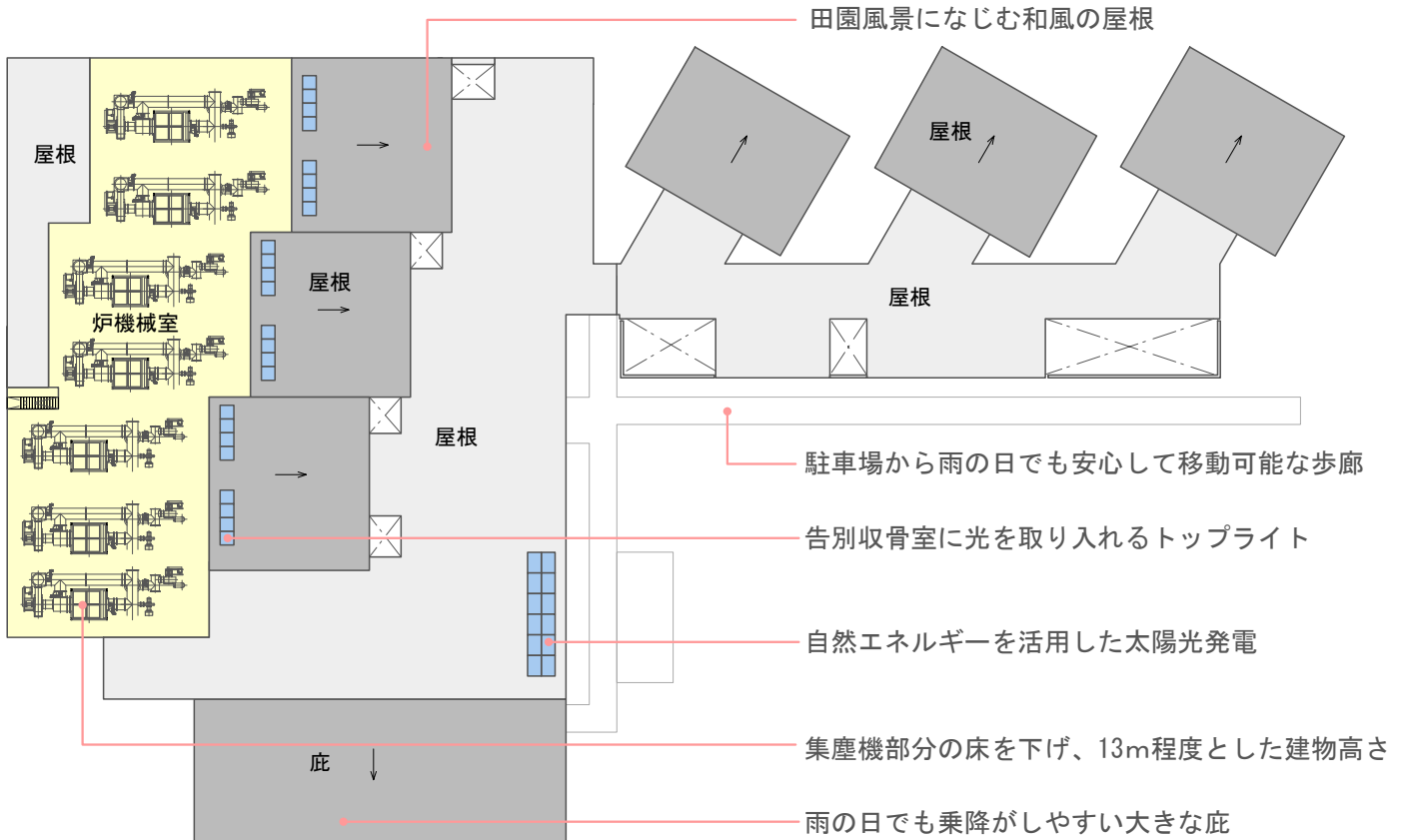
平面計画

1階平面図

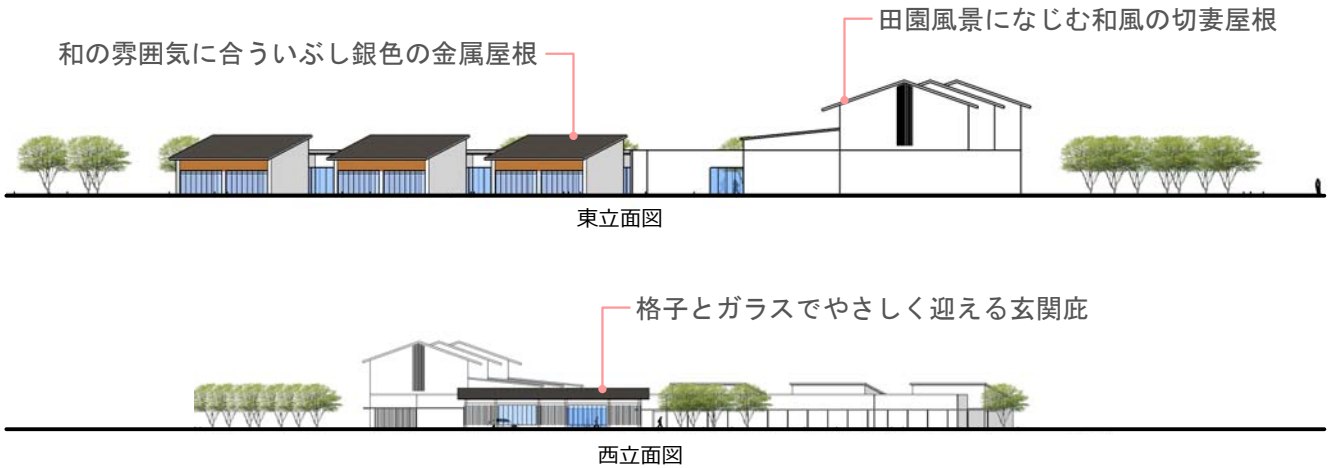
和装の利用者にも配慮し、ゆったりとしたトイレ



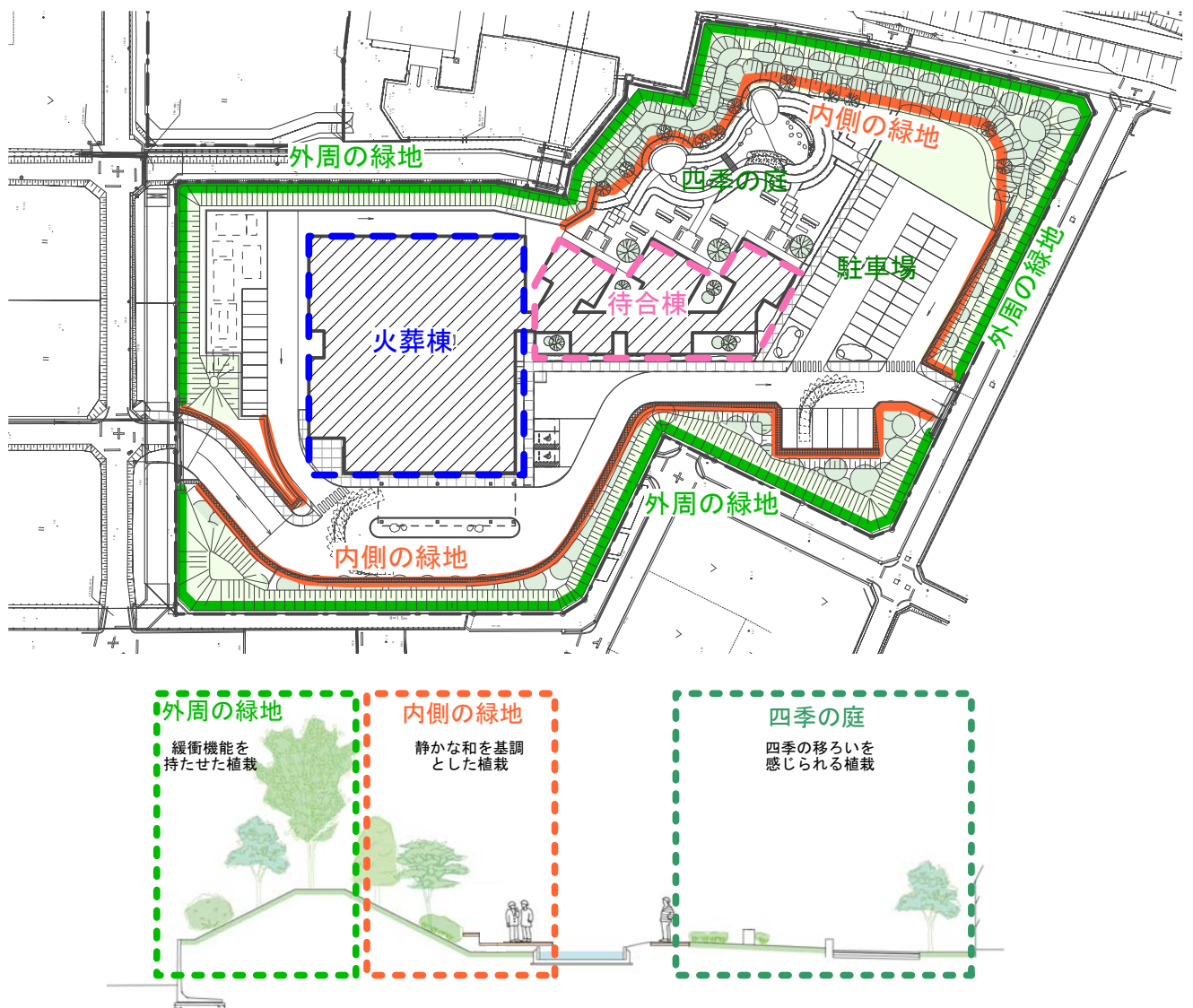
2階平面図



立面計画



植栽計画



植栽計画の考え方

- ・ 内側の緑地：高さの異なる樹木を組み合わせることで、空間の広がり確保
- ・ 四季の庭：一年のその時々記憶をたどれるように、四季の移ろいを感じられる植栽を配置
- ・ 外周の緑地：外部からの視線の遮蔽を目的に敷地外周には緩衝機能を持たせた植栽を配置

斎場建設基本設計
(概要版)

五条広域事務組合

愛知県清須市阿原向北55番地

TEL 052-401-1181

FAX 052-401-1183

Eメール gj-koiki@gjkoiki.or.jp